

2025 年 10 月 9 日
フジプレコン株式会社

余剰コンクリートをアップサイクルした コンクリートタイルを商品化 ～フジプレコン、廃棄ゼロへの挑戦～

フジプレコン株式会社（代表取締役社長：松林 克法 本社：愛知県 知多郡武豊町）は、コンクリート二次製品メーカーとして道路や鉄道関連のオリジナル製品の企画・製造・販売をしてきました。安心・安全を支えるインフラ整備の基盤となる製品をメイン事業としています。

この度、SDGs の観点から工場から排出される廃棄コンクリートの削減に向けた新たな取り組みとして、余分なコンクリートを有効活用させるために小さなコンクリート製品（コンクリートタイル、物干し台、ピンコロブロック、雑貨など）を作ることになりました。

日々コンクリート製品を製造することにより毎日 1t 以上の廃棄コンクリートが発生しています。製品を成型する型枠に生コンを投入する際に完璧な同量で生コンを練ることは難しく、必ず多めの生コンを練らざるをえない状況だからです。

その余分な生コンの廃棄処分費が年間数百万円にもなっていました。SDGs や脱炭素などへの取り組みを行う中でまず工場から排出される廃棄コンクリートを削減する事からスタートしました。

その中で、ひととまり一級建築士事務所の長坂純明さんの考案したコンクリートタイルに採用され店舗や住宅の壁や床に使用する「コンクリートタイル」へ商品化され微増ながら廃棄量の削減につながっています。これは総廃棄量の 3～5%、約 30t に値します。廃棄処分量を削減することは廃棄に必要な処分費の削減にもなっており、年間の処分費を 40%カットする事が出来ています。

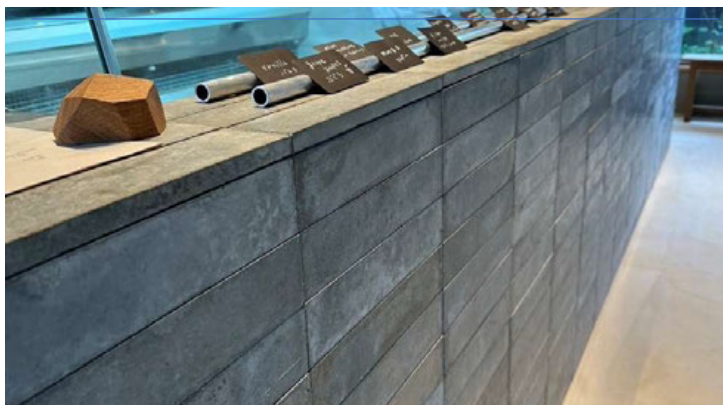
ジェラート屋さんのカウンターとアプローチ

奈良県のジェラート屋【CINI】さんの店内のカウンターに採用され、1800 枚のタイルが使用されています。

お店の方もお客さんに「このコンクリートいいですね」とお客様からの声も寄せられている。ユーザーなどからは、「色に少しばらつきがあるとタイルとして並べた時に良い」との評価も頂いています。

コンクリートタイルは、耐久性とデザイン性を兼ね備えた優れた建材です。様々な色やテクスチャーがあり、どんなインテリアスタイルにもマッチします。モダンな空間からクラシックな雰囲気まで、幅広いデザインに対応可能です。

店舗から戸建て住宅などの採用例が増えています。



アパレル SHOP のインテリアデザイン

大阪のアパレル SHOP【衣ノ舎】さんの内装に採用

内装に採用され、モダンで洗練された空間演出に寄与している。コンクリートタイルは耐久性が高く、シンプルながらも力強い美しさを持ち、インダストリアルな雰囲気演出するのに適しています。

コンクリートタイルは今年に入り 4 件の受注と共に他に別件でも引き合いがあり今後もさらに需要が増える見込みです。



ものづくり企業として環境負荷低減の推進

当社は、鉄道や道路といったインフラに係るコンクリート製品を製造してきました。今後は第三の柱となるべく環境事業を推進し進める方針です。創業 60 年となる 2042 年には脱炭素経営を目指しています。

私たちの活動や製品・サービスが環境に与える負荷をできるだけ少なくすることで二酸化炭素（CO₂）の削減に取り組めます。また、資源の効率的な利用、廃棄物の削減、再生可能エネルギーの活用など多様な角度から地球環境に貢献していきます。

■フジプレコン株式会社について

フジプレコン株式会社は設立から 44 年を迎えるコンクリート製品メーカーです。主に、鉄道と道路の安全な運行をサポートしています。鉄道事業は、電気ケーブルの保護をするコンクリート製品を中心に、全国の JR 東海・JR 東日本をはじめとする鉄道会社に提供しています。道路事業は、道路の脇にあるコンクリート側溝を東海～関東エリアを中心に提供しています。

社 名：フジプレコン株式会社

代 表 者：代表取締役社長 松林 克法

所 在 地：愛知県知多郡武豊町字四畝 40 番地の 9

設 立：1982 年 12 月

資 本 金：1,000 万円

従業員数：60 名

事業内容：鉄道・道路事業関連のオリジナルコンクリート製品の製造・販売及びエコロジーをテーマとしたオーダーメイド製品の製造・販売

H P：<http://www.fujiprecon.co.jp/>

フジプレコン株式会社 広報事務局
担当：池田暖子（0532-88-3708）
Email：a_ikeda@fujiprecon.co.jp
TEL：0532-88-3708 FAX：0532-88-6885